

系でんわ

【発行】

リハビリセンター
グリーンTAOKA
広報委員会

徳島市川内町
北原31-3
088-678-5555



第301号



謹賀新年

2025年もどうぞよろしくお祝い申し上げます

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中は当施設の移転並びに運営につきまして、ご利用者様やご家族様、地域の皆様より温かいご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

当施設いたしましたしても「グリーンTAOKA」初の新年を迎えられたことを嬉しく思い、職員が新しい環境に慣れ一層活気付いて仕事に励む姿を遅く感じております。

さて、今年の干支「巳(き)のどみ」は、「変化を恐れず、思い切った挑戦が成果をもたらす」など転機の年になると言われているそうです。当施設は、今後も最新の介護テクノロジーを導入、活用していくことで職員の方の心と時間にゆとりを生み、ご利用者様やご家族様の安心安全・満足度向上に繋げていけるよう努力と挑

戦を重ねて参りたいと存じます。

本年も倍旧のご支援・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご利用者様やご家族様として地域の皆様方に幸多き一年でありますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

(施設長 中川清美)



おせち料理

お正月は年神様をお迎えし新年を祝う大切な行事です。お正月に欠かせない「おせち料理」について簡単に紹介いたします。

おせち料理は「お節句」という言葉からきており、五穀豊穡・家内安全・子孫繁栄・不老長寿などの意味を込めた山の幸、海の幸を贅沢に盛り込みます。地域によって異なるようですが、おせち料理の種類は20〜30種類もあり「福を重ねる」「めでたいことが重なる」という意味で重箱に詰めます。「一の重」には黒豆などの祝いの肴。「二の重」には伊達巻や紅白なますなどの口取りや酢の物。「三の重」には海の幸を中心とした焼き物。「与の重」には山の幸を中心に煮物を詰めます。「五の重」には神様から授かった福

を詰めるために空にしておきます。重箱に詰められた食材一つ一つに「おせち」を一緒に食べる人への願いが込められています。

ご利用者様に毎年楽しみみしていただいてるグリーンTAOKAのおせちには、祝い事で食べる赤飯に加え、えびやぶりの照り焼き、栗きんとんなどたくさん縁起物をお弁当箱に詰めました。

季節の移り変わりを、施設の食事を通して感じていただけるよう、厨房職員一丸となり努力して参ります。
(管理栄養士 竹野有希子)



行事食 (おせち)



EPA紹介



シスカさん・ズルマさん

令和6年12月18日、新しく2名のEPA生が入職しました。EPAとは「経済連携協定」のことです。その協定内において経済交流・連携強化の一環として、特例的に看護・介護人材の候補者を受け入れるものです。シスカさんとズルマさんも入職前の半年間、大阪で研修を行い日本語など学んでいます。入職後は介護福祉士の資格を取る為に日本語や介護福祉士の専門知識を勉強し、3年後の国家試験合格を目標としています。勉強をしながら介護の仕事を行い介護に関する技術も一緒に学んでいきます。今回でEPAを受け入れるのは4回目で計9名のEPA生を受け入れています。ベトナム・インドネシアなどのアジア圏から来日しており、過去に3名が試験を受けて介護福祉士に合格しております。令和7年に3名の受験を控えている

EPAがいます。3年間の集大成になります。皆様、温かい目で応援していただければと思います。
(介護部 藤本翔)



ウェルカムボード

通所だより

12月21日、通所リハビリにて訪問ボランティア「歌わんで銀河」さんによる歌謡コンサートが行われました。3名の方がそれぞれマンドリン、エレキギター、ボーカル進行を担当され、楽器演奏しながら利用者様と一緒に昔懐かしの軍歌や昭和の歌謡曲等をみっちり一時間歌って下さいました。

ユーモアたっぷりのトークで笑いも交えながら、素晴らしい演奏と歌をご披露いただき、皆様で楽しい時



通所のクリスマス会

間を過ごしました。又、24日にはおやつに毎どキウイのクリスマススカーラのケーキを食べた後、職員扮したサンタ・トナカイ・クリスマスツリーによるクリスマス会を開催しました。ご利用者様にも鈴やタンバリン・マラカスを鳴らして頂きながら「赤鼻のトナカイ」や「きよしのこの夜」等のクリスマスソングを一緒に歌ったり笑ったりと、皆様にクリスマス



歌わんで銀河さん

マスマードを満喫して頂きました。サンタさん、来年も来てくださいね。
(通所リハビリ 熊谷美智子)

入所行事

入所部では、集団レクリエーションとして四季折々の活動を取り入れています。12月25日にはクリスマス会を開催しました。職員はサンタの服を着て、ご利用者様にもサンタの帽子を被っていただき、全員で一緒に合唱や体操をしました。



入所のクリスマス会

1月8日には「書き初め」を実施しました。書き初めは、平安時代の宮中における「吉書の奏(きつしよのそう)」という行事がルーツとなり、江戸時代に、庶民の間にも「おめでたい新年に書道(習字)をする」という行事となつて広まったそうです。入所されているご利用者様と新年の門出をお祝いのために、令和7年・巳年・新春に関連する言葉を選びました。2025年が皆様にとって良い年となりますようにお祈りしています。
(介護部 森吉美帆)



書き初め

2月
February

福

【 施設の予定 】

1月14日(火) 消防訓練

2月3日(月) 節分(行事食)

2月5日(水) 通所・散髪会

2月6日(木) 入所・散髪会